

ミーティングアシスタントAIソリューションの概要

2026年3月26日

東北電力株式会社

エムシーディースリー株式会社

- 東北電力株式会社(以下、東北電力)とエムシーディースリー株式会社(以下、MCD3)は、DX推進に関するパートナーシップを締結し、ミーティングアシスタントAIソリューションの提供を開始します。
- 本ソリューションは、東北電力におけるDX推進の一環として2024年4月より実証を重ね進めてきたもので、記者会見や社内外の各種会議等を対象に、想定問答作成からリアルタイム回答支援、議事録の自動作成までを包括的に支援し、関連業務の効率化および高度化を実現します。

＜主な提供ソリューション＞ ※その他、ニーズをヒアリングのうえ機能のカスタマイズも可能

会議準備支援



網羅性の高い質問および
回答を効率的に作成

⇒P2ハ

会議運営支援



社内外の各種会議等における
当日の運営負担を軽減

⇒P3ハ

議事録作成支援



議事録作成に伴う作業量
を抜本的に削減

⇒P4ハ

会議準備において、網羅性の高い想定問答集の作成支援および回答案の作成支援をAIにてサポートするソリューションを提供します。

課題

- ✓ 想定問答集作成における、担当者の経験依存からの脱却および効率化

従来

- ・ 担当者が会議題材に関する質問の準備を手作業で実施（最大で数千問単位の準備が発生）

担当者



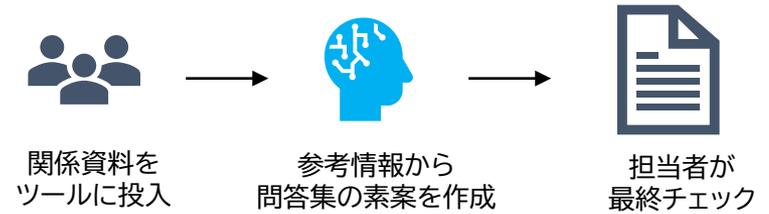
ツール導入後

- ・ 指定した参考情報からAIが想定質問の素案を作成
- ・ 想定される質問に対して、AIが回答案を提示

担当者

AI

担当者



得られる価値

- ・ 担当者の経験に依存せずに、想定問答の検討/作成業務そのものを低減
- ・ 社会トレンドに対する網羅性、想定外質問のサンプル準備

会議内容のリアルタイム書き起こし・要点抽出・質問部抽出を行い、当日の会議運営負担をAIにてサポートするソリューションを提供します。

課題

- ✓ 会議運営におけるリアルタイム性と人的判断を伴う業務の自動化/効率化

従来

- 会議内容の書き起こし・要約を手作業でメモ
- 準備資料と照らし合わせて質問内容への回答を準備

会議参加者

会議運営

回答者



発言・質問



会議内容の書き起こし
質問内容の確認



質問回答

ツール導入後

- 会議内容の書き起こし・リアルタイム要約をAIで実現
- 会議中の質問に対して、AIによるレコメンドにより補助

会議参加者

会議運営+AI

回答者



発言・質問



リアルタイム要約
質問回答リコメンド



AIレコメンドを参考に
質問回答

得られる価値

- 発言内容の誤認リスクや物理的な手作業/時間の低減
- 担当者の経験や能力による回答精度のばらつきの防止

「音声データをもとにした速記録の作成」および「所定フォーマットへの議事録作成」をAIにて支援するソリューションを提供します。

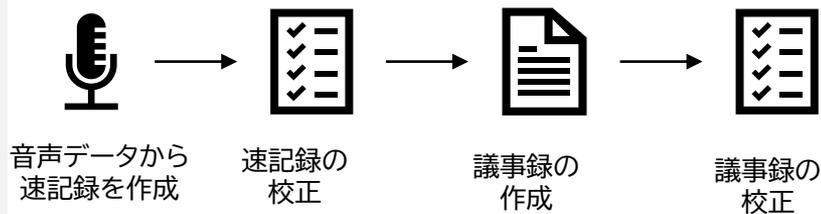
課題

- ✓ 速記録・議事録に要する負担/時間の低減
- ✓ 担当者の経験/能力による精度のばらつき防止

従来

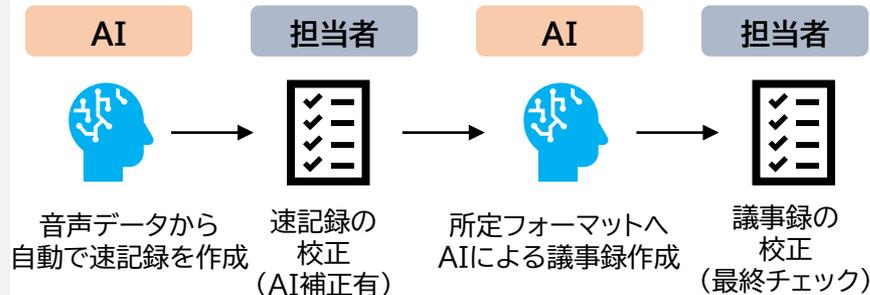
- 音声データを確認しながら速記録を作成～目視チェック
- 所定のフォーマットで議事録を作成～目視チェック

担当者



ツール導入後

- 複数のAIモデルを使って音声データから速記録を作成
- AIが所定フォーマットに沿った議事録を作成



得られる価値

- 作成作業ボリュームの低減
- 担当者の経験や能力による精度のばらつきの防止